

番組で、ぼやかして表示したり、付箋を貼って薬の具体的な名前を出さなかった理由を教  
えて欲しいと私が NHK に問い合わせたところ、以下の回答が NHK のこの番組のチー  
フ・プロデューサーから返ってきました。

18日放送の「福祉ネットワーク～広がる“処方薬乱用”～」をご覧頂き、  
ありがとうございます。

私は番組を担当したプロデューサーの寺西と申します。

「薬の具体的な名前を出さないようにした理由を説明してほしい」とのご質問  
に以下にお答えします。

薬の名前を伏せたのは決して製薬会社に対する遠慮からではありません。

まず今回番組の中で紹介した、処方薬を乱用する患者の中には、自殺目的で薬  
を大量に服用しているケースがあり、薬の名前を表示することで、逆にその薬  
を入手して自殺を誘発する危険性があります。実際、WHO の勧告「自殺を予  
防する自殺事例報道のあり方について」でも「使用された自殺手段の詳細を報  
道しない」としております。

さらに「名前を出せばどんな薬が乱用に結びつき易いのか視聴者にも参考にな  
ります」とのご指摘がありますが、今回紹介したケースはいずれも数種類の薬  
を処方されていて、それらを一度に大量に飲んだ経験があるというもので  
すが、個々の薬については、医師の処方に従って適正な用量を服用していれば、  
効果があるとされるもので、必ずしもそれぞれの薬がすぐに乱用に結びつく  
というものではありません。問題なのは、何種類もの薬がその効果を確かめられ  
ないまま同時に処方されていることです。

従って、薬の名前を出すことが却って、その薬に対する誤解や間違ったイメー  
ジを招く恐れもあります。

我々としては**専門家の精神科医とも相談しながら**、上記の理由から薬の名前を  
出さなかった次第です。

上記の回答で疑問点等ありましたら、お教えいただければ幸いです。  
今後ともよろしく願いいたします。

